

## 第三回教材研修会報告

日 時：1999年7月24日午後1時～

場 所：兵庫県立人と自然の博物館

参加者：平畑政幸，阪口正樹，中尾義廣，植田吉則，深水正和，山下順子，永吉照人，谷本卓弥，北村建，酒井達哉，建武，以上11名。

### 1 酒井達哉「学校アクアリウムを通して地域と自然を愛する心を育む」

酒井達哉先生（篠山市立今田小学校勤務）の環境教育における実践は兵庫県内はもとより，全国的にも高く評価されているところであり，私も間接的ながら酒井先生の実践内容や，その素晴らしさを知人や他の研修会でお聴きして知っておりました。今回，酒井先生から直接その実践をお聴きすることができ，その価値や先生の熱意を実感することができました。

酒井先生は前任校（篠山町立村雲小学校）で希少淡水魚オヤニラミの保護活動を環境教育の視点から実践され，貴重な成果を挙げられています。この実践は，環境教育を受けた子ども達の思いが地域や県の行政をも動かした力強い実践例の一つとして挙げるができると思います。

今回の報告は，前任校のオヤニラミ保護活動の経験を生かして，篠山のゲンゴロウを守ろうと取り組んだ内容が中心でした。酒井先生の実践をお聴きして，私が特に感心させられたのは先生が絶えず専門家の意見を取り入れながら科学的に実践を進められているところです。小学校教師は全教科を指導する必要があるのも，ともすれば広く浅く学習を進めてしまいがちになります。しかし，酒井先生はゲンゴロウの保護活動を軸にした学習を広く総合単元として構想され，生物学的な専門性が必要とされる課題もその都度，適切に研究者や博物館の協力を得てクリアされています。これは，先生が地域や研究者など幅広い人のネットワークをおもちであるからできることと考えられます。そして，なによりも先生が子ども達といっしょに，どろんこになり，汗を流し，雨に濡れながら一つ一つ積み上げられてきたからこそ，このような素晴らしい実践となったのだと思われます。酒井先生と共に学習してきた子ども達はきっと，「地域や自然を愛する心」を先生の願ひ通り，いつまでも持ち続けるのであろうと確信できる実践報告でした。

2002年から小・中学校で「総合的な学習の時間」が実施されます。現在，各学校ではその準備で様々な取り組みが試みられています。酒井先生の実践もその一つと言えます。地球的課題である環境問題はこの「総合的な学習の時間」の中で児童生徒の発達段階に応じて様々な形で扱われることが考えられます。そのときに，幼・小・

中・高・大学それに研究機関，博物館，行政がその壁を取り払い，オープンネットワークを作りあげていくことがどうしても必要となってきています。

今回の酒井先生の実践を聞きながら，兵庫県生物学会の果たすべき役割が今後益々重要になって来るのだと思いました。（植田吉則）

### 2 建武「みなおそう 教材は生活の中に!」

教科書を教えるだけでは飽き足らず，創造的思考力を育成するため，生活に基く伝統的文化を科学的に探求する重要性に到達した。そして伝承文化教育研究のための仮説として，次の5項目を挙げた。

- ①それぞれの民族が伝承してきた文化は，その生活環境に決して逆らわない方法によって作られている。
- ②人類だけの独善的な方法や手段をとらず，文化形成の仕組みは知らず知らずのうちに自然のおきてに従っている。
- ③民族伝承文化の成立過程には，その民族固有の発想の部分といくつかの民族に共通している部分がある。
- ④伝承文化の成就に至る過程には，表面化していない部分にもいろいろな教訓が潜んでいる。
- ⑤それぞれの民族の伝承文化を理解していくことは，国際理解と親善に貢献することになる。

そして，文化生物学を提唱し，「生物を材料にして作り上げてきた文化を，自然科学，社会科学，人文科学の分野にまたがって総合的・融合的に研究する」方向を模索した。

例えば，①大豆を材料としたものとして，豆乳，豆腐，味噌など ②穀物の粉を材料としたものとして，小麦粉，上新粉，片栗粉，ヨード反応，グルテンとデンプンの分離など ③芋の種類と利用としては，いもの古名，原産地と生産地および伝搬経路，飴，焼酎など ④植物の利用関係の教材としては，繊維，木ガス，浄化，樟脳など ⑤塩については，海水からの塩の生成，使い捨てカイロなど ⑥海藻については，クロマトグラフィー，テングサ，とろろ昆布，寒天など ⑦魚に関することでは，魚の脳，すしなどを教材化した。

このように生活に密着した科学を展開する中で，小学校の生活科創設で一定の役割を果たした。ピーカーや試験管がなくても理科の勉強はできる。また，実験結果ばかりを追求めるのではなく，結果にいたるプロセスをもっと大切にしたい。

8月の第1回理事・役員会で参加者が少ないのでしばらく休会とすると決定した。